



# 賀茂自治公民館



発行：6月1日 賀茂自治公民館 電話：43-1875

第2弾

自分たちの地域は自分たちの手で!!

## 自分たちの地域は自分たちの手で!!

現在、行政の変革が進められています。地域の行政は、地域住民が自分たちで決め、自分たちで行い、その責任も自分たちが負うというものに変りつつあります。

膨大な情報が公開され、各個人が自分で理解し、判断・選択しなければならなくなります。このことは、賀茂地区公民館においても同じことが言えます。

住みやすい賀茂地区にするため何が必要かを考え、地区民みんながどうやったら楽しくやっていたいのかをこれから賀茂地区公民館で考えていきたいと思えます。

今年の賀茂地区公民館は、賀茂地区の皆さんみんなが賀茂地区の今後を考える一年にしましょう。

賀茂地区公民館がなくなり、「賀茂地域協議会（仮称）」が設置されることになりました。これから設立に向けて、さまざまな準備や調整をしなければなりません。賀茂地域協議会が動きはじめる時期は、早ければ9月、遅くとも12月を目途にしています。

このことは、4月20日、賀茂地区公民館役員、旭地区区長会役員（賀茂地区関係者）、賀茂地域振興協議会役員の皆さんが集まられて、「賀茂地域協議会」、「自立促進条例」について地域振興課の説明を聞き、今後の取り組みについて話し合われました。

賀茂地区公民館については、当面、「賀茂自治公民館」と名称を変え、従前どおりの活動を行うことを4月26日の賀茂地区公民館運営委員会で確認

し、役員の方々にも留任いただき、引き続き賀茂自治公民館の運営をしていただくことになりました。

偶然のことですが、左の囲みの文章はちょうど、1年前に賀茂地区公民館報の第1号に載せた記事です。12月の賀茂地区公民館運営委員会では、賀茂地区の組織を統合することも話し合われました。実に奇遇なことです。

これからの予定ですが、区長会、地域振興協議会、公民館の役員のみなさんが発起人として発起人会を立ち上げ、活動方針、活動内容、組織、規約など協議し原案を作り上げ、地域協議会準備会を各方面の方々にお集まりいただき、さらに協議を重ね、地域協議会を設立する運びとなります。さて、「地域協議会」とは何か？どんなことをする組織なのか？疑問に感じられると思いますが、詳しくは、町報に順次掲載されますので、ご覧ください。



## さよなら賀茂橋

昭和7年3月に完成した賀茂橋は、昭和の三大台風である昭和9年の室戸台風、昭和20年の枕崎台風、昭和34年の伊勢湾台風の風雨に耐え、昭和36年の第2室戸台風にも耐え、さらには昭和62年の台風19号を乗り越えてきました。どの台風もたいへんな被害を引き起こ



しましたが、賀茂橋は74年間の長きに渡って、重要幹線の橋として活躍してきました。旧リョーコー（旭中学校校舎）の解体も始まり、昭和の象徴的な建物がなくなり、一時代の終わりを感じます。



在りし日の賀茂橋



解体中の賀茂橋



解体中の歩道橋

## 賀茂公民館の使用について

賀茂公民館の使用は、電話等で地域振興課(43-3515)に申しいただき、鍵は当日、役場宿直室で借りてください。鍵の返却はできる限り当日行ってください。

## 第2回公民館合同体験交流事業

### 地引網にみんなで行こう!!

今年も自治公民館合同で地引網を実施します。昨年は荒天のため、たいへんな地引網でした。(サイレンもなっちゃうし、満喫できなかつたように思います。子どもたちにとっても残念だったことでしょう。今年こそはみんなで天にお祈りしてでもいい



日にしたいと思います。

地引網を引いた後、みんなで海のこと、魚のこと、いろいろなおもしろいお話を聞くこともできます。家族みなさんで参加してください。

後日小学生に募集チラシを配布します。(大人の方で参加されたい方は、今日でもいいですから申し込みの電話をください。)

ひょっとしたら大漁?…だったらいいですね。

日 時: 7月8日(土) 6:30 出発

場 所: 北栄町大谷観光地引網

参加費: 一家族 1,000 円

申込先: 地域振興課 西田(43-3515)

※マイクロバスは 54 名が定員ですが、定員を超えた場合、自家用車で参加はOKです。

## 第2回泥んこバレーボール

泥んこバレーは、7月2日(日)に開催する予定です。

今年も昨年並みの規模で開催したいのですが、いかがでしょう。年に一回くらいは泥まみれになって遊んでもいいのでは・・・。

泥田でみんな仲良く、子どもに戻って楽しみましょう!



詳細については、後日体育係の方へお知らせします。乞うご期待・・・!!!

## 旭・竹田地区合同ゴルフ大会

と き:6月10日(土) ところ:三朝カトリック

参加費:1,000 円(懇親会費 2,000 円)

表彰式:文化ホール和室

年1回の合同の大会です。多数ご参加いただき盛大にさせていただきますようお願いいたします。昨年の優勝者は、平井満博さん、準優勝は山口輝美さんでした。今年は誰が優勝となるのでしょうか?



みなさん、技と道具に磨きをかけて、当日に備えましょう!!!

## 第1弾「朝掘り竹の子体験」

体験型ツーリズム実行委員会主催で、実験的観光商品化企画第1弾「朝掘り竹の子体験」が4月22日から5月3日まで本泉で実施されました。

体験型ツーリズム実行委員会は、旅館関係者と集落関係者がいっしょになって、観光商品化企画を考え、実施し、商品としての可能性を検証し、最終的には商品として売り出していくことを目的に活動しています。集落は、今泉、牧、吉尾、本泉の4集落です。どの集落も集落活性化のための交付金事業に取り組んでいる集落です。

今回の企画では様々な問題点があったようですが、商品化できる可能性に確かな手ごたえがあったように思います。また、他の集落への広がりも可能な商品だと言えます。今後の進展と第2弾に期待します。



### 若杉山の絶滅危惧Ⅱ類「オキナグサ」

花期5~6月、そろそろ花が見られる時期です。

「オキナグサを守る会」も観察会を5月27日に実施され同行しました。森本満喜夫さんの解説を聞きながら、日々変化する自然を肌身に感じました。

「絶滅危惧Ⅱ類」とは、現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」(絶滅の危機に瀕している種で、現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの)のランクに移行することが確実と考えられるもの。

